

2025 年度

全学部統一入学試験 I 期問題（2 月 3 日）

日 本 史

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
3. 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

① 受験番号欄

受験番号を英字及び数字で記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

② 氏名欄

楷書でていねいに記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

4. 解答はすべて解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

 と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の例のように解答番号10の解答欄の③をマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
1 0	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

5. 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

I 次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

1 に所在する法隆寺の金堂は現存する世界最古の 2 建築とされる。その堂内に安置されている諸尊像は日本における仏教文化の黎明期である飛鳥時代を代表する仏像であり、金堂の須弥壇^{しゅみだん}の四隅には本尊守護の役割を担う四天王像が置かれている。そもそも四天王は、仏教が発祥したとされる古代インドでお釈迦様から仏法を守護するように託された、方位の守り神といわれる。法隆寺建立から100年あまり後、奈良時代に創建された仏教建築である東大寺戒壇院にも四天王像が安置されている。

(イ) 仏教は6世紀、朝鮮半島の 3 から日本に公式に伝えられたとされる。時の 4 のもと、勢力を二分していた豪族の 5 と 6 が仏教受容の可否をめぐる対立するようになった。 5 は仏教を信仰した。他方、伝統や在来の信仰を重んじる 6 は反対した。仏教の受容をめぐる対立は戦いに発展し、その時 5 側に加勢したのが厩戸王^{うまやとおう}（聖徳太子）であった。戦いの最中、厩戸王は四天王に戦勝を祈願したと伝えられており、戦いのあとで四天王寺を建立し四天王像をまつた。法隆寺金堂の四天王像はそれを模したものといわれている。

厩戸王は推古天皇の甥であり、天皇に協力して国家組織の形成を進めた。604年に制定された 7 では、国家の官僚となる豪族に対して、天皇の権威に服従すること、豪族間の争いをやめること、そして仏教を新しい政治理念として重んじることが強調された。

奈良時代になると、国家仏教の展開がみられた。飢饉・疫病などに加え、唐から帰国して政界で活躍していた 8 などの排除を求め、 9 が740年に大規模な反乱をおこすなど、社会的不安が高まるなか、個人の救済よりも国家の平安を祈る宗教としての仏教を国家がいかに掌握できるかがこの時代の課題の1つであった。政府は仏教を保護しながらも、民間布教をおこない貧窮者の救済活動をおこなった 10 を取り締まったが、聖武天皇^(エ)は国家の安定をはかるべく鎮護国家の思想を受けて、 11 (741年)や 12 (743年)を出して大事業を進め、大仏開眼供養へといたる。この過程で、仏教は国家と緊密に結びついてその支配をささえる宗教的背景ともなっていた。

問1 文中の 1 ～ 12 にあてはまる最も適切なものを、それぞれ①～④のうちから1つ選びなさい。

- | | | |
|---|----------|-----------|
| 1 | ① 奈良県 | ② 京都府 |
| | ③ 栃木県 | ④ 滋賀県 |
| 2 | ① 石造 | ② 木造 |
| | ③ 寝殿造 | ④ 寄木造 |
| 3 | ① 新羅 | ② 馬韓 |
| | ③ 百濟 | ④ 高句麗 |
| 4 | ① 継体天皇 | ② 崇神天皇 |
| | ③ 欽明天皇 | ④ 孝徳天皇 |
| 5 | ① 蘇我氏 | ② 物部氏 |
| | ③ 大伴氏 | ④ 伴氏 |
| 6 | ① 蘇我氏 | ② 物部氏 |
| | ③ 大伴氏 | ④ 伴氏 |
| 7 | ① 憲法十七条 | ② 玉虫厨子 |
| | ③ 三経義疏 | ④ 伽藍配置 |
| 8 | ① 南淵請安 | ② 裴世清 |
| | ③ 高向玄理 | ④ 吉備真備 |
| 9 | ① 藤原不比等 | ② 藤原房前 |
| | ③ 藤原武智麻呂 | ④ 藤原広嗣 |
| 10 | ① 鑑真 | ② 円仁 |
| | ③ 行基 | ④ 空海 |
| 11 | ① 仏法興隆の詔 | ② 国分寺建立の詔 |
| | ③ 大仏造立の詔 | ④ 神仏分離令 |

12

- ① 仏法興隆の詔 ② 国分寺建立の詔
③ 大仏造立の詔 ④ 神仏分離令

問2 下線部(ア)に関して、一般に推古朝以降の100年あまりをさすとされる飛鳥時代について述べたものとして最も適切なものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。

13

- ① 小野妹子が遣隋使として中国に渡った。
② 舎人親王^{とねりしんのう}が中心となって編纂した『日本書記』が完成した。
③ 筑紫の国造磐井が反乱をおこし、2年がかりで制圧された。
④ 天皇の命令を伝える秘書官長としての蔵人頭^{くろうどのとう}が設けられた。

問3 下線部(イ)に関して、奈良時代について述べたものとして最も適切なものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。

14

- ① 農民支配の根本台帳である庚寅年籍がつくられた。
② 畿内・山陽道など先進地帯に二毛作が普及し、農民の生活向上に貢献した。
③ 開墾奨励の目的で三世一身法が施行された。
④ 菅原道真の建議により遣唐使が廃止された。

問4 下線部(ウ)に関して、厩戸王^{うまやとおう}（聖徳太子）について述べたものとして最も適切なものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。

15

- ① 八色^{やくさ}の姓^{かばね}を制定した。
② 冠位十二階により皇権を強化して集権的官僚国家を準備した。
③ 公地公民制を打ち出した。
④ 飛鳥浄御原令を施行した。

問5 下線部(エ)に関して、聖武天皇が転々と移した都の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。

16

- ① 恭仁京→浜離宮→難波宮
② 長岡京→紫香樂宮→平安京
③ 平安京→難波宮→恭仁京
④ 恭仁京→難波宮→紫香樂宮

Ⅱ 次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

織田信長が明智光秀に 17 で倒されたあと、信長の後継者となったのは羽柴秀吉であった。やがて関白に任じられ豊臣姓を与えられた秀吉は全国の戦国大名に停戦を命じ、領土紛争などの大名間の争いを私戦とみなしてその裁定を秀吉にまかせることを命じた。この方針に抵抗したとして、秀吉は九州の 18 を征討して降伏させ、小田原の 19 を滅ぼし、20 から東北地方の諸大名も服属させ、全国統一をなしとげた。

また、秀吉は村落と農民に対しても厳しい態度で臨んだ。その中核となった政策は、検地と刀狩であった。検地はそれまで多くの戦国大名領でもしばしばおこなわれたが、秀吉によるいわゆる太閤検地は徹底したものであった。そしてこの結果として中世の荘園制以来の複雑な権利関係が整理され、検地帳には実際に耕作している農民の田畑と屋敷地が登録された。これは 21 といわれている。他方、刀狩は一般に農民の武具を没収するためにおこなわれたものといわれ、これによって農民が農業に専念する体制が作られた。さらに豊臣政権は 22 を出して、武家奉公人・町人・農民など身分別に家数・人数を調査させた。これは朝鮮出兵を視野に入れたものであったともいわれている。いずれにしても、これらを通じて兵農分離が定まっていた。

秀吉のあとに天下人となった徳川家康も、江戸開府後の幕藩体制のなかで農民に対しては厳しく臨んだ。村落では、江戸時代に入ってからもおこなわれた検地の結果として村の範囲や構成員が明確となり、村は生産・生活における共同体的側面と幕藩領主による農民支配の末端という支配的側面をあわせ持つものとなった。農民たちは、検地帳に田畑と屋敷地の所持を登録されて年貢・諸役をつとめ村政に参加できる 23 と、村内に田畑を持たずに小作や日雇い仕事をしている 24 , さらに 23 のもとで隷属関係にある名子・被官などとよばれる階層に分けられた。このうち 23 が村のなかで一人前の家として扱われたが、その分彼らの年貢などの負担は大きかった。そしてこうした近世の村には、名主・組頭（後には百姓代も）などの村役人が設置された。

この時期、幕府や諸藩は農民たちから厳しく年貢を取り立てていたが、そこに早魃・虫害・大水・冷害などが重なったため、1643年には前年に引き続き全国に大飢饉がおり、餓死者が大量に発生した。そのため幕府は農民の階層分化を防ぐために

25 を定めた。さらに 1673 年には、田畑の細分化を防ぐために 26 を出して農民に対して規制を施し、また耕作物の種類の制限である 27 も出されたといわれている。そして農民の生活全般を規制する法令として慶安^{ふれがき}の触書^(工)も知られている。もっとも、こうした政策や法令のなかには、近年の研究によってその存在に疑問が出されているものもある。

ところで、諸大名をはじめ、秀吉や家康も、生産関係にもとづいて農民たちを一方的に支配したわけではなかった。安定した支配のためには支配される側の同意も必要であり、地域社会の秩序や平和の維持、農民たちの生活の成り立ちが可能な社会を作るために領主たちは等しく努力することが必要であったともいえる。戦乱がおさまった 17 世紀に、農民たちが安心して耕作する環境ができて生産力が発展し、人口と耕地が飛躍的に増大したのはその表われであった。それにともない農法も発展したので、『清良記』をはじめ農書も出現し、17 世紀末には宮崎安貞の 28 のような本格的な農書も著された。

問 1 文中の 17 ～ 28 にあてはまる最も適切なものを、それぞれ①～④のうちから 1 つ選びなさい。

- | | | |
|----|---------|---------|
| 17 | ① 飛鳥寺 | ② 本願寺 |
| | ③ 延暦寺 | ④ 本能寺 |
| 18 | ① 北条氏 | ② 島津氏 |
| | ③ 長宗我部氏 | ④ 伊達氏 |
| 19 | ① 北条氏 | ② 島津氏 |
| | ③ 長宗我部氏 | ④ 伊達氏 |
| 20 | ① 北条氏 | ② 島津氏 |
| | ③ 長宗我部氏 | ④ 伊達氏 |
| 21 | ① 負名体制 | ② 一地一作人 |
| | ③ 口分田 | ④ 佃 |

22	① 上地令	② 人掃令
	③ 人返し令	④ 旧里帰農令
23	① 水呑	② 土豪
	③ 国人	④ 本百姓
24	① 水呑	② 土豪
	③ 国人	④ 本百姓
25	① 分地制限令	② 田畑永代売買の禁止令
	③ 徳政令	④ 田畑勝手作りの禁
26	① 分地制限令	② 田畑永代売買の禁止令
	③ 徳政令	④ 田畑勝手作りの禁
27	① 分地制限令	② 田畑永代売買の禁止令
	③ 徳政令	④ 田畑勝手作りの禁
28	① 『自然真栄道』	② 『農業全書』
	③ 『農政本論』	④ 『大和本草』

問2 下線部(ア)に関して、織田信長について述べたものとして最も適切なものを、次の

①～④のうちから1つ選びなさい。 29

- ① 尾張の大名であった信長は、すでに尾張在国中に塵芥集という分国法（家法）を定めていた。
- ② 自治的都市として繁栄を誇った博多を攻めて直轄領とした。
- ③ 畿内を追われていた足利義昭をたてて入京し、義昭を室町幕府の将軍職につけたが、後にはこれを追放した。
- ④ 自らの勢威を誇示するため、美濃に壮大な安土城を築いた。

問3 下線部(イ)に関して、太閤検地について述べたものとして最も適切なものを、次の

①～④のうちから1つ選びなさい。 30

- ① 太閤検地の結果、貫高制が確立した。
- ② それまでまちまちであった^{ます}枲の容量を京枲に統一した。
- ③ 田畑に上・中・下・下々などの等級をつけることはなかった。
- ④ 豊臣政権下の年貢は一般に四公六民であった。

問4 下線部(ウ)に関して、近世の村について述べたものとして最も適切なものを、次の

①～④のうちから1つ選びなさい。 31

- ① 用水や山野の管理は幕府や諸藩がおこない、村にはいっさい権限がなかった。
- ② 近世の村には村法（村掟）はまったく作られなかった。
- ③ 村のなかの諸々の経費（村入用）は幕府や諸藩から支給された。
- ④ 村のなかでは田植え・稲刈り・脱穀・屋根葺などにあたって^{ゆい}結・もやいなどによばれる共同作業がおこなわれた。

問5 下線部(エ)に関して、慶安という年号は西暦1648～1652年にあたる。この間にあった出来事として最も適切なものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。

32

- ① 関東の治安維持強化のための役職として関東取締^{かんとうとりしまりしゅつやく}出役が設置された。
- ② 武家諸法度のなかで参勤交代が義務づけられた。
- ③ 公事方御定書が制定されて、判例にもとづく合理的な司法判断を進めた。
- ④ 兵学者由井（比）正雪が牢人たちと幕府転覆を企てたものの未遂に終わる事件がおこった。

問6 下線部(オ)に関して、近世前期（17世紀頃）の農業について述べたものとして最も適切なものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。

33

- ① 備中びっちゅうぐわ鋤や千齒せんばこき扱などの農具はまだ考案されておらず、使用されなかった。
- ② 農業経営は狭い耕地を小規模な直系家族が集約的に労働投下する小さいものであった。
- ③ この時期の民衆衣料の主材料はまだ麻であったので、木綿栽培はまったく普及していなかった。
- ④ 荒廃した田畑を回復させて農村復興を目指すものとして二宮尊徳の報徳仕法がおこなわれた。

Ⅲ 次の文章を読んで、あとの設問に答えなさい。

1881年に国会開設の勅諭により、1890年の国会開設が公約されると、民権派は国会開設に備えて政党を結成した。

1881年に、国会期成同盟を中核に **34** を党首とする自由党が結成され、1882年には **35** を党首とする立憲改進黨が結成された。自由党・立憲改進黨に対抗するために、**36**・丸山作樂さくららにより政府系政党の立憲帝政党が結成されたが、民権派に対抗できるほどの勢力になりえなかった。しかし自由党・立憲改進黨の両党も決して順調に事がはこんだわけではなかった。

松方財政のもとで深刻な不況が拡大すると、自由民権運動もその影響を受けて大きく変化していった。^(イ)経営難・生活難のために、運動から手を引く地主・農民がいる一方、同じ事情から急進化するものもあらわれた。また政府の弾圧などもてつだって、各地で自由党员や農民が直接行動をおこすようになった。1882年に県令が進める道路造成事業の徴用に反対した県民や自由党员が検挙される **37** 事件が発生した。また1884年に栃木県令の圧政に対して、自由党员が県令の暗殺を計画したが失敗する事件がおきた。この事件は **38** 事件とよばれ、この事件の直後に自由党は解党することとなった。また立憲改進黨でも **35** ら中心的指導者が離党し、事実上の解党状態におちいった。その後、解党した自由党は、1890年に立憲自由党、翌年には自由党と改称して党首に **34** をむかえて活動が続けられ、立憲改進黨も少数派政党を加え、**35** を党首に、1896年に進歩党と改称して活動が続けた。

1890年におこなわれる日本最初の衆議院議員総選挙を前に、旧民権派の再結集が進み、これに対抗すべく政府側では、すでに憲法発布直後に **39** 首相が政府の政策は政党の意向によって左右されてはならないという **40** の立場を声明していた。しかし旧民権派が総選挙に大勝し、第1回帝国議会（第一議会）では、立憲自由党（翌年に自由党と改称）と立憲改進黨などの民党（野党勢力の呼称）が衆議院の過半数を占めた。

第一議会が開かれると、**40** の立場にたち、軍備拡張をねらう第1次 **41** 内閣は、予算問題で「政費節減・民力休養」を主張する民党に攻撃された。また海軍の拡張などをはかる第1次松方正義内閣のもとで開かれた第二議会では、樺山資紀海軍大臣の「蛮勇演説」により議会は紛糾し、衆議院を解散した。第1次松方正義

内閣のもとで実施された、1892年の第2回衆議院議員総選挙において、内務大臣
42らによる激しい選挙干渉がおこなわれたが、民党の勢いをとめることはでき
なかった。

日清戦争後の1898年、第3次伊藤博文内閣が提案した地租増徴案に対して自由党と
(ウ)進歩党が結束して否決し、その後合同して43を結成した。この結果、日本最
初の政党内閣（第1次大隈重信内閣／隈板^{わいはん}内閣）が誕生した。しかし、この日本最初の
政党内閣も44を契機に旧自由党系と旧進歩党系の対立が激化すると、旧自由
党系は43の名称を継承し、旧進歩党系はあらたに45を組織して政治
活動をおこなった。その後、旧自由党系の43は伊藤博文に接近し、1900年に
(エ)46が結成された。

問1 文中の34～46にあてはまる最も適切なものを、それぞれ①～④
のうちから1つ選びなさい。

- | | | |
|----|---------|---------|
| 34 | ① 板垣退助 | ② 中江兆民 |
| | ③ 前島密 | ④ 中村正直 |
| 35 | ① 渋沢栄一 | ② 大隈重信 |
| | ③ 岩崎弥太郎 | ④ 片山潜 |
| 36 | ① 幸徳秋水 | ② 高野房太郎 |
| | ③ 木下尚江 | ④ 福地源一郎 |
| 37 | ① 福島 | ② 大阪 |
| | ③ 亀戸 | ④ 虎の門 |
| 38 | ① 静岡 | ② 秩父 |
| | ③ 加波山 | ④ 大津 |
| 39 | ① 井上馨 | ② 黒田清隆 |
| | ③ 青木周蔵 | ④ 桂太郎 |
| 40 | ① 自然主義 | ② 社会主義 |
| | ③ 超然主義 | ④ 資本主義 |

- | | | |
|-----------|---------|---------------|
| 41 | ① 山県有朋 | ② 黒田清隆 |
| | ③ 西園寺公望 | ④ 桂太郎 |
| 42 | ① 井上毅 | ② 前原一誠 |
| | ③ 品川弥二郎 | ④ 森有礼 |
| 43 | ① 憲政党 | ② 社会民衆党 |
| | ③ 憲政会 | ④ 革新倶楽部 |
| 44 | ① 済南事件 | ② 開拓使官有物払下げ事件 |
| | ③ 大逆事件 | ④ 共和演説事件 |
| 45 | ① 社会民衆党 | ② 憲政本党 |
| | ③ 日本自由党 | ④ 困民党 |
| 46 | ① 立憲同志会 | ② 新進黨 |
| | ③ 立憲政友会 | ④ 立憲民政党 |

問2 下線部(ア)に関して、自由党・立憲改進黨について述べたものとして最も適切なものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。 **47**

- ① 自由党はドイツ流の急進的な自由主義を主張した。
- ② 立憲改進黨はイギリス流の議院内閣制を主張した。
- ③ 自由党は主として都市の実業家や知識人を支持基盤とした。
- ④ 立憲改進黨は主として豪農層に支持された。

問3 下線部(イ)に関して、松方財政について述べたものとして最も適切なものを、次の①～④のうちから1つ選びなさい。 **48**

- ① 減税により歳入の増加をはかった。
- ② 紙幣の増発をおこなった。
- ③ 中央銀行として国立銀行を設立した。
- ④ 結果的に自作農の中に土地を手放し小作農に転落する者もあった。

問4 下線部(ウ)に関して、日清戦争について述べたものとして最も適切なものを、次の

①～④のうちから1つ選びなさい。

49

- ① 朝鮮での三・一独立運動を契機に日清戦争が始まった。
- ② 清の北京議定書に基づく出兵通知を受けて、日本も対抗して朝鮮に出兵した。
- ③ 日清戦争の戦費は約2億円で、当時の国家収入の約2倍という額にのぼった。
- ④ 日清戦争中に小村寿太郎外相が、関税自主権の回復を実現させた。

問5 下線部(エ)に関して、1900年の出来事について述べたものとして最も適切なものを、

次の①～④のうちから1つ選びなさい。

50

- ① 社会主義・労働運動などをおさえるために治安警察法が公布された。
- ② 政党の力が軍部に及ぶのを防ぐために軍部大臣現役武官制を廃止した。
- ③ 鉄道国有法が公布され、民営鉄道17社が国有化された。
- ④ 国民に勤労と節約などを説いた戊申^{ぼしんしょうしよ}詔書が発布された。

このページは空白です

このページは空白です

